



 そうふうPartⅢ 爽風 発行者：校長 下地美和子	学校教育目標 創造性にあふれ 心豊かでたくましく 生きる児童の育成 目指す児童像 ・自ら学び考える子・思いやりのある子・健康でねばり強い子 ・当たり前のことを一生懸命にやる子(凡事徹底)
★しんけんにもちあじいかしてじぶんから 明るい心 未来へつながる 下地小	

平和について～下地小の平和学習①

戦後80周年記念の今年、下地小でも色々な取り組みを行い、戦争や平和について考えました。以下ご紹介します。



□宮古島など離島の戦争パネル展



多目的教室に、宮古島での戦争時の絵を展示。下地地区の絵もあり、戦争を身近なものに感じることができました。

□図書館での戦争にちなんだ本の紹介



手に取りやすいように、掲示してくれました。

□平和について考えを込め、低学年とつるを折る。

6年生が中心となり、平和について考えみんなでつるを折りパネルを作ることにしました。下級生の教室に出向き、趣旨を伝え、みんなで鶴を折りました。折り方の分からない子には、丁寧に教えることが出来ました。



みんなでつくった平和のパネルです。

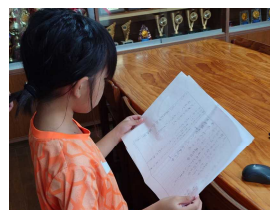
学級での平和についてのビデオ鑑賞



各学年で戦争についてのビデオを見て、戦争の恐ろしさや、平和の大切さを学びました。



□作文朗読



給食時間に多和田ひかるさんが、オンラインで平和について考えた作文の朗読を行いました。



□平和集会

6月17日に「平和集会」を行いました。まず読み聞かせの会のおおきな木の皆さんが平和についての紙芝居を読んでもくれました。迫真迫る読み聞かせに、みんな真剣に聞き入っていました。



次に、6年生が全員で「平和の誓い」を行いました。『・・・戦争のない 平和な世界を作っていく そのために 私たちがすること それは 自分を大切にすること 家族を大切にすること 友達を大切にすること これから出会うたくさんの人たちと固い友情を結ぶこと その友情のつながりが 沖縄から世界中に広がったとき この世から戦争がなくなると 私たちは信じる・・・。』そして、6年多和田旺誠さんが、戦争の作文朗読を行い、みんなで、この世の中が平和でありますようにと願いを込めて、「月桃」をうたいました。

